

# 令和 3 年度 第 2 回 埼玉県立近代美術館協議会

## 【 目 次 】

○ 令和 3 年度事業実施状況	P 1
1 常設展示事業	P 1
2 企画展示事業	P 3
3 美術作品収集事業	P 10
4 一般向け普及事業	P 10
5 美術館の利用促進事業	P 11
6 子供向け事業	P 12
7 学校との連携	P 16
8 ボランティア活動	P 17
9 「椅子」の有効活用	P 18
10 一般展示室の利用状況	P 19
○ 令和 3 年度入館者数一覧	P 21
○ 令和 4 年度事業計画（案）	P 22
1 常設展示事業	P 22
2 企画展示事業	P 24
3 美術作品収集事業	P 26
4 普及事業	P 26
5 美術館の利用促進事業	P 27
6 子供向け事業	P 28
7 学校との連携	P 30
8 ボランティア活動	P 31
9 「椅子」の有効活用	P 32



# 令和3年度 事業計画

## 1 常設展示事業

(1) MOMAS コレクション（常設展）の開催

年度は4期に分け、多彩なテーマと切り口で収蔵作品を中心に一部借用作品も交えて企画性の高い展示を実施している。

会 期	内 容	展 示 作品数	期 間	観覧者数
第1期	<p>○「セレクション」 ピカソほか、MOMASコレクションの名品を紹介。</p> <p>○「さいきんのたまもの」 過去3年の間に、新たに当館に加わった作品を紹介。</p>	70点	自 令和3年 4月24日(火)  至 7月11日(日)  (65日間)	6,667人 1日当たり 103人  うち有料観覧者数 5,194人 1日当たり 80人
第2期	<p>○「セレクション」 シニャックほか、MOMASコレクションの名品を紹介。</p> <p>○色彩と軌跡—ジャコモ・バッラ《進行する線》を起点に イタリア未来派で活躍した画家ジャコモ・バッラ(1871-1958)原画によるカーペットと、色彩や運動への関心があらわれた収蔵作品を展示。</p>	52点	自 7月17日(土)  至 10月17日(日)  (82日間)	12,670人 1日当たり 155人  うち有料観覧者数 8,920人 1日当たり 109人
第3期	<p>○「セレクション」 キスリングほか、MOMAS コレクションの名品を紹介。</p> <p>○「特集：中野四郎」 美術団体「九元社」、「創型会」の創設、また埼玉県内における後進の育成に尽力した彫刻家・中野四郎(1901-1968)を特集する。</p> <p>○「かぐわしき女性像」 近代日本画で描かれてきた女性の多様な姿を紹介する。</p>	92点	自 10月23日(土)  至 令和4年 2月6日(日)  (84日間)	12,989人 1日当たり 155人  うち有料観覧者数 8,530人 1日当たり 102人

第4期	<p>○「セレクション」 ドニほか、MOMASコレクションの名品を紹介。昨年度、新たに寄託されたファン・ゴッホの初期水彩画も展示。</p> <p>○たなごころの絵画 作家たちの手の軌跡に着目し、ドローイングや手のひらに収まるような小品などを展示。</p> <p>○「特集：末松正樹」 画家・末松正樹が第二次世界大戦のさなかにフランスにとどまって制作した、前衛的な舞踊にインスピレーションを得たドローイング類を紹介。</p>	109点	<p>自 2月 12日(土) 至 4月 24日(土) (63日間)</p>	<p>2月末日現在 1,439人 1日当たり 103人</p> <p>うち有料観覧者数 979人 1日当たり 70人</p>
-----	---	------	---	--

## (2) サンデー・トークの開催

例年、MOMASコレクション等の展示作品から毎回1点を選び、学芸員による解説を実施しているが、新型コロナウイルス感染症対策のため開催は未定。

## 2 企画展示事業

### (1) 企画展の開催

特定のテーマのもとに、国内外の作品を年5回展示する。

展覧会名	内 容	作品数 (予定)	期 間	観覧者数 (予定)
コレクション 4つの水紋	<p>本展では、近年の収蔵作家であるポール・シニャック、近代最初期に活躍した埼玉ゆかりの女性南画家奥原晴湖、椅子のモダンデザインに携わったシャルロット・ペリアン、そして屋外彫刻を手掛けた重村三雄の4作家を起点として、コレクションを紹介した。</p> <p>それぞれの作家の時代背景や画風などの特徴をキーワードに、思いがけない作品同士の繋がりなども提示し、コレクションの多彩さと展開の豊かさを提示した。</p>	135点	<p>自 3月23日(火) 至 5月16日(日)</p> <p>(49日間/令和3年度・42日間)</p>	<p>令和3年度・観覧者数 4,114人 1日当たり 97人</p> <p>うち有料観覧者数 2,641人 1日当たり 53人</p>
ボイス+パレルモ	<p>第二次世界大戦以降の最も重要な芸術家のひとりヨーゼフ・ボイスと、その教え子ブリンキー・パレルモの二人展。</p> <p>ボイスはひろく社会を彫刻ととらえ、社会全体の変革を企てた。一方、ボイスに師事したパレルモは、ささやかで抽象的な作品によって私たちの認識を静かに揺さぶろうとした。一見対照的な両者をあわせて紹介し、社会と芸術のかかわりについて問うとともに、芸術の営為とはなにかを見つめなおすことを試みた。</p>	129点	<p>自 7月10日(土) 至 9月5日(日)</p> <p>(51日間)</p>	<p>8,455人 1日当たり 165人</p> <p>うち有料観覧者数 5,247人 1日当たり 102人</p>

展覧会名	内 容	作品数 (予定)	期 間	観覧者 見 込
美男におわす	<p>麗しい歴史上の人物から、親しみを感じるアイドルまで、「美人画」というカテゴリーには時々の理想像が投影されてきた。そこに登場するのは必ずしも女性ばかりではなく、魅力的な男性の姿も人々の憧れを招いた。江戸の粋を体現する伊達男や近代の逞しい男性美、現代のジェンダーレスな身体など、それぞれの時代であらわされてきた美のイメージを探る。</p>	119 点	<p>自 9月23日 (木・祝) 至 11月3日 (水・祝)  (36日間)</p>	<p>11,714 人 1 日当 り 325 人  うち有料 観覧者数 7,938 人 1 日当 り 221 人</p>
大・タイガー立石展 世界を描きつく せ！	<p>美術家として出発し、漫画、イラストレーション、絵本へと活動の場を拡げ、文化のヒエラルキーを徹底的に解体していったタイガー立石（本名・立石紘一）。見事な画力によってイメージを大胆に引用・再編し、奇想天外な時空間の変容を描く作風は、世代を超えて今日の若いアーティストに刺激を与え続けている。うらわ美術館との2館同時開催となるこの展覧会では、最初期の60年代の活動、70年代のイタリアでの仕事、帰国後の制作を大規模に回顧し、その全貌に迫る。</p>	約 130 点	<p>自 11月16日（火） 至 1月16日（日）  (46日間)</p>	<p>12,782 人 1 日当 り 277 人  うち有料 観覧者数 8,010 人 1 日当 り 174 人</p>

<p>開館 40 周年記念展 扉は開いているか —美術館とコレクション 1982—2022</p>	<p>1982年11月3日に開館し、2022年に開館40周年を迎える当館の活動を、収蔵作品や資料によって振り返るコレクション展。 本展では、美術館の原点ともいえる開館前後の活動、展覧会などの活動と結びついて形成されたコレクション、美術館の建築や館内外の空間に応答するように生み出された作品やプロジェクトなど、さまざまな視点から美術館の活動とコレクションをひもとく。 埼玉県立近代美術館がこれまでに築いてきた土台を検証するとともに、これからの美術館を展望する。</p>	<p>約 180 点</p>	<p>自 2月5日(土) 至 5月15日(日)  (R3年度分は48日間)</p>	<p>2月末日 現在 1,875人 1日当たり 93人  うち有料 観覧者数 1,128人 1日当たり 56人</p>
---	---	----------------	---	---

## (2) 関連事業等の開催

新型コロナウイルスの感染状況に考慮しながら、企画展ごとに感染症対策を講じた講演会、ミュージアム・コンサート等の実施を検討する。

## (3) ギャラリー・トークの開催

新型コロナウイルスの感染状況に考慮しながら、企画展ごとに感染症対策を講じた実施を検討する。

### 3 美術作品収集事業

令和4年1月31日現在

#### ◆寄贈

令和3年9月30日に第1回美術資料選考評価委員会を開催し、181点を寄贈により収集した。購入による収集はなし。なお、令和4年2月24日に第2回美術資料選考評価委員会を開催し、その後、受入手続を進める予定。

No.	種別	作家名	作品名	制作年	材質・技法	収集方針
1	版画	秋岡美帆	ゆれるかげ	1993(平成5)年	NECOプリント、紙	2
2	版画	郭徳俊	Out Time 811	1982(昭和57)年	エッチング、エンボス、箔押し、紙	2
3	版画	文承根	無題	1977(昭和52)年	オフセット、紙	2
4	版画	孫雅由	無題	1976(昭和51)年	ドライポイント、アクアチント、紙	2
5	版画	孫雅由	無題	1976(昭和51)年	ドライポイント、アクアチント、紙	2
6	版画	孫雅由	現れるもの 沈みゆく	1976(昭和51)年	ドライポイント、アクアチント、紙	2
7	版画	孫雅由	無題	1976(昭和51)年	ドライポイント、ルーレット、紙	2
8	版画	孫雅由	単細胞生活	1977(昭和52)年	ドライポイント、紙	2
9	版画	孫雅由	無題	1978(昭和53)年	ドライポイント、紙	2
10	版画	孫雅由	無題	1978(昭和53)年	ドライポイント、紙	2
11	版画	孫雅由	甲虫	1978(昭和53)年	ドライポイント、紙	2
12	版画	孫雅由	水辺でのひととき	1978(昭和53)年	ドライポイント、紙	2
13	版画	孫雅由	飛び散る花粉	1978(昭和53)年	ドライポイント、紙	2
14	版画	孫雅由	昆虫記	1978(昭和53)年	ドライポイント、ルーレット、紙	2
15	版画	孫雅由	古生代の記憶	1978(昭和53)年	ドライポイント、ルーレット、紙	2
16	版画	孫雅由	無題	1979(昭和54)年	ドライポイント、紙	2
17	版画	孫雅由	無題	1979(昭和54)年	ドライポイント、紙	2
18	版画	孫雅由	無題	1979(昭和54)年	ドライポイント、紙	2
19	版画	孫雅由	無題	1979(昭和54)年	ドライポイント、アクアチント、紙	2
20	版画	孫雅由	無題	1982(昭和57)年	ドライポイント、アクアチント、紙	2
21	版画	孫雅由	形態の消去	1982(昭和57)年	アクアチント、紙	2
22	版画	孫雅由	無題	1983(昭和58)年	ドライポイント、紙	2
23	版画	孫雅由	無題	1983(昭和58)年	ドライポイント、紙	2
24	版画	孫雅由	無題	1983(昭和58)年	ドライポイント、アクアチント、紙	2
25	版画	孫雅由	無題	1982(昭和57)年	アクアチント、紙	2
26	版画	孫雅由	無題	1984(昭和59)年	ドライポイント、紙	2
27	版画	孫雅由	無題	1984(昭和59)年	ドライポイント、アクアチント、紙	2
28	版画	孫雅由	無題	1984(昭和59)年	ドライポイント、紙	2
29	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年	ドライポイント、紙	2
30	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年	ドライポイント、紙	2
31	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年	ドライポイント、紙	2
32	版画	孫雅由	C85-29	1985(昭和60)年	ドライポイント、紙	2
33	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年	ドライポイント、紙	2
34	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年頃	ドライポイント、紙	2
35	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年頃	ドライポイント、紙	2
36	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年頃	ドライポイント、紙	2
37	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年頃	ドライポイント、紙	2
38	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年	ドライポイント、紙	2
39	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年頃	ドライポイント、紙	2
40	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年頃	ドライポイント、紙	2
41	版画	孫雅由	蔵書票	1985(昭和60)年頃	ドライポイントほか、紙	2
42	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年頃	ドライポイント、紙	2
43	版画	孫雅由	無題	1985(昭和60)年頃	モノタイプ、紙	2
44	版画	孫雅由	年賀状	1985(昭和60)年	印刷物に木版画	2
45	版画	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	ドライポイント、紙	2
46	版画	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	ドライポイント、紙	2
47	版画	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	ドライポイント、紙	2
48	版画	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	ドライポイント、紙	2
49	版画	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	ドライポイント、紙	2
50	版画	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	アクアチント、紙	2
51	版画	孫雅由	形態の消去	1988(昭和63)年	ドライポイント、ルーレット、紙	2
52	版画	孫雅由	無題	1988(昭和63)年	ドライポイント、彩色、紙	2
53	版画	孫雅由	無題	1988(昭和63)年	ドライポイント、彩色、紙	2
54	版画	孫雅由	無題	1988(昭和63)年頃	ドライポイント、ルーレット、紙	2
55	版画	孫雅由	無題	1991(平成3)年	ドライポイント、アクアチント、紙	2



No.	種別	作家名	作品名	制作年	材質・技法	収集方針
56	版画	孫雅由	無題	1993(平成5)年	ドライポイント、紙	2
57	版画	孫雅由	無題	1993(平成5)年	ドライポイント、紙	2
58	版画	孫雅由	無題	1993(平成5)年	ドライポイント、ルーレット、紙	2
59	版画	孫雅由	無題	1994(平成6)年	ドライポイント、ルーレット、紙、コラージュ	2
60	版画	孫雅由	無題	1996(平成8)年頃	ドライポイント、ルーレット、紙	2
61	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
62	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
63	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
64	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
65	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
66	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
67	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
68	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
69	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
70	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
71	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
72	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
73	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
74	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
75	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
76	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
77	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
78	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
79	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
80	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
81	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
82	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
83	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
84	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
85	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代初め	鉛筆、紙	2
86	ドローイング	孫雅由	F81-35	1981(昭和61)年	フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙	2
87	ドローイング	孫雅由	Work 81 03F	1981(昭和61)年	フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙	2
88	ドローイング	孫雅由	Work 81 02F	1981(昭和61)年	フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙	2
89	ドローイング	孫雅由	Work 81 01F	1981(昭和61)年	フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙	2
90	ドローイング	孫雅由	無題	1981(昭和61)年	フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙	2
91	ドローイング	孫雅由	無題	1981(昭和61)年	フロッタージュ、鉛筆、紙	2
92	ドローイング	孫雅由	無題	1981(昭和61)年	フロッタージュ、鉛筆、紙	2
93	ドローイング	孫雅由	無題	1982(昭和57)年	鉛筆、紙	2
94	ドローイング	孫雅由	記憶の痕跡	1984(昭和59)年	鉛筆、フロッタージュ、紙	2
95	ドローイング	孫雅由	無題	1984(昭和59)年	水彩、鉛筆、紙	2
96	ドローイング	孫雅由	E85--241	1985(昭和60)年	鉛筆、水彩、紙	2
97	ドローイング	孫雅由	E85--372	1985(昭和60)年	鉛筆、水彩、紙	2
98	ドローイング	孫雅由	WS 86-82	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙	2
99	ドローイング	孫雅由	Work 86-88	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
100	ドローイング	孫雅由	WS 86-85	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
101	ドローイング	孫雅由	WS 86-40	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙	2
102	ドローイング	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙	2
103	ドローイング	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	水彩、紙	2
104	ドローイング	孫雅由	WS 86-45	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙	2
105	ドローイング	孫雅由	WS 86-43	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙	2
106	ドローイング	孫雅由	WS 86-48	1986(昭和61)年	水彩、紙	2
107	ドローイング	孫雅由	無題	1986(昭和61)年頃	水彩、紙	2
108	ドローイング	孫雅由	WS 86-65	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
109	ドローイング	孫雅由	WS 86-89	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
110	ドローイング	孫雅由	WS 86-58	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
111	ドローイング	孫雅由	WS 86-55	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
112	ドローイング	孫雅由	WS 86-53	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
113	ドローイング	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙	2
114	ドローイング	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
115	ドローイング	孫雅由	無題	1986(昭和61)年	水彩、紙	2
116	ドローイング	孫雅由	色の位置	1987(昭和62)年	水彩、鉛筆、紙	2
117	ドローイング	孫雅由	Work 87-34	1987(昭和62)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2

No.	種別	作家名	作品名	制作年	材質・技法	収集方針
118	ドローイング	孫雅由	WS 87-27	1987(昭和62)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
119	ドローイング	孫雅由	WS 87-168	1987(昭和62)年	水彩、紙	2
120	ドローイング	孫雅由	無題	1987(昭和62)年	水彩、紙	2
121	ドローイング	孫雅由	自立する色	1987-97(昭62-平成)	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
122	ドローイング	孫雅由	無題	1988(昭和63)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
123	ドローイング	孫雅由	無題	1988(昭和63)年	水彩、紙	2
124	ドローイング	孫雅由	無題	1988(昭和63)年	水彩、紙	2
125	ドローイング	孫雅由	無題	1988(昭和63)年	水彩、紙	2
126	ドローイング	孫雅由	無題	1988(昭和63)年	水彩、紙	2
127	ドローイング	孫雅由	色の位置	1989(昭和64)年	水彩、鉛筆、紙	2
128	ドローイング	孫雅由	無題	1989(昭和64)年	水彩、鉛筆、紙	2
129	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代末	水彩、紙	2
130	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代末	水彩、紙	2
131	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代末	墨、紙	2
132	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代末	水彩、紙	2
133	ドローイング	孫雅由	無題	1980年代末	水彩、紙	2
134	ドローイング	孫雅由	色の位置	1990(平成2)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
135	ドローイング	孫雅由	無題	1991(平成3)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
136	ドローイング	孫雅由	無題	1992(平成4)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
137	ドローイング	孫雅由	無題	1992(平成4)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
138	ドローイング	孫雅由	無題	1992(平成4)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
139	ドローイング	孫雅由	無題	1992(平成4)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
140	ドローイング	孫雅由	無題	1993(平成5)年	水彩、クレヨン、鉛筆、紙	2
141	ドローイング	孫雅由	無題	1993(平成5)年	水彩、鉛筆、紙、台紙	2
142	ドローイング	孫雅由	自立する色	1993(平成5)年	水彩、鉛筆、紙	2
143	ドローイング	孫雅由	自立する色	1993(平成5)年	水彩、鉛筆、紙	2
144	ドローイング	孫雅由	空間の間合い	1994(平成6)年	水彩、紙	2
145	ドローイング	孫雅由	無題	1996(平成8)年	水彩、木炭、紙	2
146	ドローイング	孫雅由	無題	1996(平成8)年	色墨、木炭、紙	2
147	ドローイング	孫雅由	空間の間合い	1996(平成8)年	水彩、木炭、紙	2
148	ドローイング	孫雅由	空間の間合い	1996(平成8)年	水彩、木炭、紙	2
149	ドローイング	孫雅由	予響色	1996(平成8)年	色墨、木炭、紙	2
150	ドローイング	孫雅由	無題	1996(平成8)年	色墨、木炭、紙	2
151	ドローイング	孫雅由	無題	1996(平成8)年	クレヨン、木炭、紙	2
152	ドローイング	孫雅由	無題	1998(平成10)年	色墨、木炭、紙	2
153	ドローイング	孫雅由	無題	1998(平成10)年	色墨、木炭、紙	2
154	ドローイング	孫雅由	無題	1998(平成10)年	色墨、木炭、紙	2
155	ドローイング	孫雅由	無題	1998(平成10)年	色墨、木炭、紙	2
156	ドローイング	孫雅由	無題	1998(平成10)年	色墨、木炭、紙	2
157	ドローイング	孫雅由	無題	1998(平成10)年	色墨、木炭、紙	2
158	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
159	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
160	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
161	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
162	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
163	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
164	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
165	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
166	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
167	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
168	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、木炭、紙	2
169	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、紙	2
170	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	色墨、紙	2
171	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	クレヨン、木炭、鉛筆、紙	2
172	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	クレヨン、木炭、紙	2
173	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	クレヨン、木炭、紙	2
174	ドローイング	孫雅由	無題	1990年代後半	クレヨン、木炭、紙	2
175	ドローイング	孫雅由	無題	1999(平成11)年	クレヨン、紙	2
176	ドローイング	孫雅由	無題	2000(平成12)年	色墨、紙	2
177	ドローイング	孫雅由	無題	2000(平成12)年	色墨、紙	2
178	ドローイング	孫雅由	無題	2000(平成12)年	色墨、紙	2
179	ドローイング	孫雅由	無題	2000(平成12)年	色墨、紙	2

No.	種別	作家名	作品名	制作年	材質・技法	収集方針
180	資料	孫雅由	資料一式			2
181	版画	吉田克朗	LONDON II (Fitzmaurice Place)	1975(昭和50)年	エッチング、紙	1
※ 収集方針: 1 本県にゆかりのある優れた作家の作品    2 本県の美術界に影響を与えた国内外の作家の作						

### 3 美術作品収集事業

近現代美術を対象に、本県にゆかりのある作家及び本県の美術界に影響を与えた国内外の作家の作品を収集する。令和3年度の美術資料選考評価委員会は、第1回目を9月30日に、第2回目を2月24日に開催。

### 4 一般向け普及事業

#### (1) ミュージアム・レクチャーの開催

多くの方々に美術および関連領域に親しんでもらうため、レクチャーを含むプログラムを開催する。内容については当館で開催する展覧会や収蔵作品と必ずしも結び付けず、聴講者が今後当館だけでなく様々な場で作品を鑑賞する時や、制作を行う際の刺激となることをねらいとする。

期 日	内 容	講 師	定員等	参加者数
令和3年 11月28日	日本画に関すること (日本画材、技法について)	荒井 経 (日本画家・東京藝術大学大学院美術研究科 保存修復日本画研究室教授)	・定 員：30人 ・参加費：無料	28人

#### (2) 一般団体案内

企画展やMOMAS コレクション展を観覧する2名以上の団体を対象に、別室でスライドによる案内（「スライド・トーク」）を行う。案内内容は、観覧する展覧会の見どころや作品解説、美術館全体の案内、屋外彫刻の解説など、希望に応じた内容・時間で対応する。

なお、視覚障がい者を対象としたガイドや出張講座も受け付ける。

#### (3) 資料閲覧室の運営

国内外の美術図書、雑誌を公開するとともに、美術情報の提供や資料相談を行う。

※令和4年2月現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、水・土曜日の午後のみ開室している。

#### (4) 広聴広報活動

ア 県民の多様な要望を美術館活動に反映させるため、アンケートコーナーを設置する他、企画展、MOMAS コレクション、普及関連の講座等にあわせてアンケート調査を実施する。

イ アンケートやインターネットで受け付けた質問や要望の内容に応じて、随時回答を行う。

ウ 美術館広報紙「ソカロ (MUSEUM NEWS)」、「MUSEUM CALENDAR」及び企画展ポスターやちらし、学校向けの利用案内等を作成し、県内の情報拠点や全小・中・高、特別

支援学校、全国美術館等に配布する。

エ 美術館ホームページや Twitter、Facebook、YouTube を活用して、企画展や MOMAS コレクション、その他の様々な催し物の内容や利用案内など、最新の美術館情報を発信する。

オ プレスリリースの配信、記者発表、プレス内覧会の実施など、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、WEB 等各種の媒体に対して積極的なパブリシティに努める。

カ Google Arts & Culture に参加し、当館のコレクションやストリートビューを全世界に向けて発信する。

キ MOMAS コレクション及び企画展の開催にあわせ、JR 東日本大宮支社の協力を得て北浦和駅構内にポスターを掲出する。

ク 北浦和地区の自治会、商店会との協力関係を築き、企画展チラシの回覧や掲示を行う。

ケ 埼玉りそな銀行北浦和西口支店の協力を得て、同店の大型ディスプレイにて美術館の情報を発信する。

コ 県民の日に MOMAS コレクション観覧料無料サービスを実施する。

## 5 美術館の利用促進事業

### (1) 北浦和公園ポリス・コンサート

北浦和公園を活用し、美術館利用を促進する事業を実施する。令和3年度は、警察の判断により中止した。

期 日	内 容	場 所	定員	参加者数
令和3年 6月5日（土） ※警察の判断 により中止	「北浦和公園ポリス・コンサート」 出演：埼玉県警察音楽隊・カラーガード隊 主催：埼玉県警察本部広報課	北浦和公園	—	

## (2) ファミリー鑑賞会

ベビーカーの赤ちゃんやよちよち歩きのお子様と一緒に展覧会をゆっくりご覧いただけるよう、MOMASコレクション「ファミリー鑑賞会」を実施する。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

期 日	内 容	参加者数
中止	スタッフによる作品解説及び観覧サポート	—

## 6 子供向け事業

### (1) 「MOMASのとびら」

主に土曜日に「MOMASのとびら」としてワークショップを開催する。

各ワークショップは、職員を中心に、授業連携をしている埼玉大学の学生や当館ボランティア「教育普及サポート・スタッフ」の協力を得て実施する。アーティストを講師に招くこともある。

令和3年度より、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、より安全に実施できるプログラムに絞って、全て事前予約制で実施することとした。各回の定員を少人数にすることで参加者が限られてしまうため、プログラムによっては同じ内容を複数回行うようにした。展覧会の作品鑑賞を行うプログラムについては、MOMASコレクション関連プログラムと企画展関連プログラムを分けず、柔軟に対応できるようにした。また、実施を重ねていく中で安全な運営が可能と判断し、12月以降、若干名であるが定員を増やした。

#### ア 「みる+つくる」

MOMASコレクションや企画展を鑑賞し、それをもとに簡単な制作を行う。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和3年 5月22日	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	10人	—
10月23日	「ニューMOMAS!? 進化する建物をつくろう！」 (黒川紀章建築を鑑賞し、進化する建物をイメージして作品づくりを楽しむ。)	〃	8人
11月 6日	※10月23日と同様。	〃	9人
12月11日	「動く生き物!? どんな動き? こんな動き！」 (タイガー立石の作品に見られる動きの表現を知り、型を使って動きを感じる作品をつくる。)	12人	12人

イ 「親子クルーズ」

MOMAS コレクションや企画展を親子で鑑賞し、それをもとに簡単な制作を行う。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和3年 6月26日	「1枚の板から椅子ができた！」 (1枚のデコパネを無駄なく使いミニチュア椅子をつくる。)	5組	8人
7月 3日	※6月26日と同様。	〃	12人
10月 2日	「生き物発見！どんな生き物？こんな生き物！」 (最上壽之《バッ ドラネコミャオー》を鑑賞し、想像した生き物をつくる。)	〃	4人
10月 9日	※10月2日と同様。	〃	6人
令和4年 2月 5日	「色やかたちで伝えよう！ここが好きだよ、すてきだよ。」 (マルク・シャガール《二つの花束》を鑑賞し、相手のことをイメージして作品をつくる。)	6組	6人
2月12日	※2月5日と同様。	〃	10人

ウ 「み～つけ！」

幼児（4歳から）とその保護者の美術館デビューをねらい、美術館でのできごとを体いっぱい楽しむ。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和3年 6月 5日	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	5組	—
6月12日	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	〃	—
11月20日	「キラキラ枢機卿に大変身！」 (ジャコモ・マンズー《枢機卿》を鑑賞し、紙のマントと烏帽子に模様を描いて楽しむ。)	〃	8人
12月 4日	※11月20日と同様。	12人	12人
令和4年 3月12日	— 未定 —	〃	
3月19日	※3月12日と同様。	〃	

## エ 「工房」

美術館ならではの制作活動を楽しむ。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和3年 7月17日	「『MOMASのかたち』でつくろう！」 (埼玉県立近代美術館の「四角」をテーマにオブジェをつくる。)	10人	10人
7月24日	※7月17日と同様。	〃	9人
令和4年 1月22日	「まるまるあなだらけのランプシェードをつくろう！」 (橋本真之《果実の中の木もれ陽》を鑑賞し、ランプシェードをつくる。)	12人	7人
2月19日	「和紙を貼って貼って○ランプ! □ランプ!」 (和紙を使って、好きなものを入れたライトをつくる。)	〃	11人
3月 5日	※1月22日と同様。	〃	

## オ 「彫刻あらいぐま」

屋外彫刻を親子で洗って鑑賞する。彫刻ボランティアが講師として活動する。

期 日	内 容	定員	参加者数
令和3年 5月 8日	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	2組	—
5月15日	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	〃	—
9月11日	「あらって見よう! 彫刻作品」	〃	2人
9月18日	台風のため中止	〃	—

## カ 「フリープログラム」

天候・会場等に合わせ、誰でも参加できるプログラムを実施する。

内容によって適切な定員を設定し、時間制で複数回実施する。

期 日	内 容	参加者数
令和3年 4月 3日	①「風を描こう!」 ②「カクカクつなげて遊ぼう!」	37人
4月10日	①「風を描こう!」 ②「カクカクつなげて遊ぼう!」	31人
4月24日	①「カクカクつなげて遊ぼう!」 ②「お気に入りの椅子をみつけよう!」	31人
5月 1日	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	—
9月 4日	①「お気に入りの椅子をみつけよう!」 ②「MOMAS探検隊!」	11人
12月18日	①「お気に入りの椅子をみつけよう!」 ②「MOMAS探検隊!」 ③「洗濯ばさみで絵を描こう!」	51人
令和4年 1月 8日	①「お気に入りの椅子をみつけよう!」 ②「MOMAS探検隊!」 ③「MOMASを冬色に染めよう!」	67人
1月15日	①「お気に入りの椅子をみつけよう!」 ②「MOMAS探検隊!」 ③「MOMASを冬色に染めよう!」	36人

### ※内容詳細

- ・「風を描こう!」風になったつもりでアクリルボードに風景を描いたり、描いた風景に登場したりして楽しむ。
- ・「カクカクつなげて遊ぼう!」松本薫《Cycle90°》の形や動きの面白さに気付き、作品づくりを楽しむ。
- ・「お気に入りの椅子をみつけよう!」グッドデザインの椅子を鑑賞し、お気に入りの見つけて楽しむ。
- ・「MOMAS探検隊!」館内を巡り、作品を見つけたり美術館の裏側を見たりして楽しむ。
- ・「MOMASを冬色に染めよう!」MOMASの文字の形のオブジェに、冬をイメージする装飾をして楽しむ。



サ 「サマー・アドベンチャー」

夏休み期間限定の特別プログラムを行う。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和3年 8月 7日	「光るたまごをつくろう！」 (和紙を使ってたまご型のランプを作る。講師：みやうか)	5組10人	10人
8月14日	フリープログラムDAY (時間制のフリープログラムを行う。)	内容によって異なる	94人
8月21日	「新聞紙とガムテープで生き物をつくろう！」 (新聞紙とガムテープを使って自分の好きな生き物を作る。講師：関口光太郎)	10人×2部	19人
8月28日	「みる+つくるサマー・アドベンチャー特別版 色のリズムで!アーティスト♪」 (館内の作品を数点鑑賞し、色彩がつくるリズムを感じて作品づくりを楽しむ。)	10人	4人

シ 「もますまつり」

県民の日に、誰でも参加できるプログラムを行う。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和3年 11月14日	①「お気に入りの椅子を見つけよう！」 ②「MOMAS探検隊！」	各回1組 (各プログラム 8回実施)	31人

(2) 「夏休みMOMASステーション」

夏休みに来館した子供たちが美術館を効果的に活用できるように、必要に応じて情報提供やアドバイス等を行う。

※公立小中学校の夏休み期間に合わせて休館日を除き毎日開催 (7/17~8/25)

令和3年度利用者数：1,234人

(3) 「夏休みガイド・ツアー」

来館した小・中学生を主な対象として、夏休み期間中に3回程度、各回午前中の30分間、常設展示室をサポート・スタッフが対話型の鑑賞を行いながら案内する。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

## 7 学校との連携

### (1) 教員美術講座の開催

美術館を活用した鑑賞指導に関する講演会等を開催し、学校における美術館利用促進と鑑賞教育の充実を図る。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和3年 8月10日	「右脳で描く！クレパス画」 (講師：代 淳子／上尾市立西中学校 教諭)	20人	17人
8月18日	「カラダで・うごいて、みる・アート！」 (講師：新井英夫／体奏家・ダンスアーティスト)	25人	12人

### (2) 埼玉大学との授業連携・他大学との協力

埼玉大学の学生が、美術館の教育普及事業に参画した場合、その活動を大学の単位として認定する。※令和3年度単位認定：16人

また、他大学の学生にも、様々な教育普及事業に協力してもらう。

### (3) 博物館実習生の受け入れ

「埼玉県博物館等の博物館実習生受入要領」に基づき、実習を行う。

※令和3年度受入：16大学 17人

### (4) 学校による団体利用の受入（随時実施）

以下の7つの内容を組み合わせて鑑賞・体験学習を行う。

- ① 1階展示室「MOMAS コレクション」案内
- ② 2階展示室「企画展」案内
- ③ かならず出会える作品たち（屋外彫刻）案内
- ④ グッドデザインの椅子鑑賞
- ⑤ ワークショップ「洗濯ばさみで絵を描こう！」等
- ⑥ アートカードを使った鑑賞
- ⑦ バックヤード見学

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、⑤、⑥の実施を見送った。

※令和3年度実績：25校 1,153人（2月末現在）

### (5) 学校への授業協力（随時実施）

以下の内容の他、実態やねらいに合わせて出張授業を行う。

- ① 「知ってる？ピカソ！」
- ② 「日本画って何だろう？」
- ③ 「みつめよう！シャガールさんのこの思い」
- ④ 「見て★座って！お気に入りの椅子を見つけよう！」
- ⑤ 「洗濯ばさみで絵を描こう！」

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、⑤を含む造形遊びやカードなどを操作する内容は見送った。

※令和3年度実績：42校 135学級 3,634人（2月末現在）

## (6) 研修協力（随時実施）

依頼に応じて、各学校の校内研修や市町村単位での図工・美術の授業研究において講義等を行う。

※令和3年度実績：5件（2月末現在）

## (7) 学校への複製画やアートカードの貸し出し（随時実施）

当館収蔵作品の複製画や複製パネル、アートカードなどの教材を貸し出す。

※令和3年度実績：31件 270点（2月末現在）

## (8) 「ミュージアム・キャラバン」の実施

県内の学校をアーティストと共に訪問してワークショップを行い、鑑賞や制作活動を通して児童生徒に美術の楽しさや美術的な価値観・視点を伝えるための授業を展開する。令和3年度は2校で実施した。

## (9) 公募プログラム「カラダで・みる、うごいて・みる！」の開催

美術館における教育普及活動の価値を広くアピールし、学校連携の強化・継続を図るため、県内の学校を対象とした公募プログラムを実施する。令和3年度は第3回を開催する予定で進めたが、新型コロナウイルス感染症対策のため学校での指導が困難と判断し、中止した。

# 8 ボランティア活動

## (1) 美術館サポーター

常設展の解説ガイドを行うボランティアとして平成12年に発足したもので、美術館が月1回開催する研修会への出席をはじめ、自主的な研修を重ねている。主な活動として、「MOMASコレクション」開催中の毎日、午後2時から30分程度、来館者の鑑賞を支援するため、美術館サポーターが1階展示室内において作品解説を行う。令和3年度、作品ガイドは新型コロナウイルス感染症対策のため実施を見送った。研修会は感染対策を講じて行い、状況によっては資料送付のみ行った。

※令和3年度登録：38人

## (2) 教育普及サポート・スタッフ

「夏休みMOMASステーション」、ツアーガイド、「MOMASのとびら」等の教育普及事業をサポートするボランティア・スタッフ。教員や美術教育に関心をもつ学生等が参加し、毎年6月中旬から7月初めまでに行う研修を経て、1年間の任期で活動を行う。

※令和3年度登録：新規85人、継続53人、合計138人

## (3) 彫刻ボランティア

平成29年度より、彫刻ボランティアは土曜日の子供向け普及事業「MOMASのとびら」において、彫刻洗浄プログラムを行う際の外部講師として活動している。令和3

年度より洗浄プログラムの各回の定員を制限する代わりに、春季と秋季に2回ずつ（春季：5／8、15 秋季：9／11、18）実施することとしたが、春季は新型コロナウイルス感染症対策のため2回とも中止した。秋季は、1回は実施できたが、1回は台風のため中止となった。

※令和3年度登録：9人

## 9 「椅子」の有効活用

国内外のグッドデザインの椅子を、入館者に自由に鑑賞してもらおう。

これらの椅子は、企画展やMOMASコレクションの展示替えに合わせて、定期的に入れ替えを行い、常時20脚から30脚程度を館内の各所に配置するとともに、当館ホームページの「今日座れる椅子」コーナーで紹介してきたが、令和3年度現在、新型コロナウイルス感染症対策のため限定的な配置をしている。

また、学校への授業協力や「MOMASのとびら」プログラムでも活用する。

10 一般展示室の利用状況

令和4年2月28日現在

No.	展覧会名	開催期間 R1年度		開催 日数 (日)	利用室	分 野	展示 点数 (点)	観覧 者数 (人)	一日平均 観覧者数 (人)
		自	至						
1	第33回深水会展	4月6日	4月11日	6	4	日本画、水彩、油彩、書、水墨画、墨彩画ほか	42	436	72
2	第36回さいたま蘭秀100選展	4月13日	4月18日	6	1	書	56	485	80
3	芳賀猛夫個展	4月27日	5月2日	6	1	水彩、油彩、ドローイング、アクリル	57	274	45
4	第24回埼玉二科展	5月4日	5月9日	6	1~4	油彩、彫刻、デザイン	128	882	147
5	11thラルゲット展	6月1日	6月6日	6	2	日本画、水彩、ドローイング、染色	41	445	74
6	ポーニア展	7月6日	7月11日	6	3	油彩、工芸、パステル画、アクリル画、陶器	34	393	65
7	第40回埼玉県高等学校写真連盟写真展	7月7日	7月11日	5	1	写真	500	816	163
8	flowers	7月7日	7月11日	4	4	油彩	20	188	47
9	埼玉モダンアート展	7月13日	7月18日	6	2.3	水彩、油彩、版画、スペースアート	28	456	76
10	埼玉独立展	7月13日	7月18日	6	1	油彩、アクリルほか	62	496	82
11	第47回埼玉二紀展	7月20日	7月25日	6	1~4	油彩、彫刻	137	946	157
12	第30回記念旺玄会埼玉支部展	7月27日	8月1日	6	2~4	水彩、油彩、日本画、版画、ミクストメディア	141	721	120
13	第5回展覧会書展	8月3日	8月8日	6	1.3	書	340	876	146
14	埼玉平和美術展	8月10日	8月15日	6	1~4	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	310	1,047	174
15	深沢 巧 展	8月24日	8月29日	6	4	油彩	38	455	75
16	第59回公募新構造埼玉展	8月31日	9月5日	6	1	水彩、油彩、ドローイングほか	72	481	80
17	ヨシズミ トシオ展	8月31日	9月12日	12	4	油彩、ドローイング、版画、水墨画	42	836	69
18	ムサ美埼玉2021展	9月7日	9月12日	6	1	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	126	830	138
19	第13回フォトサークル・オプト写真展	9月7日	9月12日	6	2	写真	138	805	134
20	第8回「私の写真展」	9月7日	9月12日	6	3	写真	53	696	116
21	第64回埼玉書道展	9月17日	9月19日	3	1~4	書	766	912	304
22	埼玉県写真サロン	9月21日	9月26日	6	1	写真	402	1,106	184
23	第22回地平展	9月21日	9月26日	6	2	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	51	680	113
24	フォトグループWAVE第35回写真展	9月21日	9月26日	6	3	写真	92	725	120
25	行雲流水展	9月21日	9月26日	6	4	油彩	39	596	99
26	第34回埼玉創元展（公募）	9月28日	10月3日	6	1	日本画、水彩、油彩、版画ほか	80	786	131
27	musae2アート&デザイン展2021	9月28日	10月3日	6	2	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	45	614	102
28	第39回キャンノンフォトクラブ浦和写真展	9月28日	10月3日	6	3	写真	30	430	71
29	第53回第一美術協会埼玉支部展	10月5日	10月10日	6	1	日本画、水彩、油彩、版画ほか	150	1,184	197
30	第54回埼玉三軌展	10月5日	10月10日	6	2.3	日本画、水彩、油彩	48	712	118
31	第34回深水会展	10月5日	10月10日	6	4	日本画、水彩、油彩、書、水墨画、墨彩画ほか	49	623	103
32	公募ZEN展	10月12日	10月17日	6	1	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	237	1,136	189
46	第20回美術協会純展・埼玉支部展	10月12日	10月17日	6	2	水彩、油彩、ペン画	34	285	47
47	第29回工芸新樹会公募展	10月19日	10月24日	6	2	工芸	43	359	59
48	〈野口〉写真展	10月19日	10月24日	6	3	写真	44	370	61
49	全日写連浦和支部写真展	10月19日	10月24日	6	4	写真	46	519	86
50	大平洋埼玉展	10月26日	10月31日	6	1	水彩、油彩、版画、染織	87	805	134
51	西遊会展	10月26日	10月31日	6	4	水彩、油彩	54	726	121
52	2021CAFネビュラ展	11月3日	11月14日	11	1~4	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	91	3,203	291
53	第64回埼玉県高校美術展	11月17日	11月21日	5	1~4	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	858	2,882	576
54	第60回高校書道展	11月25日	11月28日	4	1~4	書	690	953	238
55	武蔵野美術大学卒業生会東京埼玉支部展	11月30日	12月5日	6	1	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	153	1,174	195
56	第3回水彩ROMAN展	11月30日	12月5日	6	2.3	水彩	200	881	146
57	青山久子展	11月30日	12月5日	6	4	日本画	27	558	93
58	竹内君恵絵画展	12月7日	12月19日	12	3	水彩	50	943	78
59	第12回埼玉県障害者アート企画展	12月8日	12月12日	5	1.2	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	600	1,450	290
60	第55回全日本書道芸術展	12月14日	12月19日	6	1.2	書	204	442	73
61	第56回郷土を描く児童生徒美術展	12月25日	12月26日	2	1~3	絵画	120	713	356
62	第24回凧の会展	1月11日	1月16日	6	1~4	日本画、油彩、彫刻	212	598	99
63	文教大学教育学部学校教育課程美術専修卒業制作展	1月25日	1月30日	6	1	水彩、油彩、彫刻、工芸、空間デザイン	69	543	90
64	文教大学美術専修OB06展	1月25日	1月30日	6	4	日本画、油彩、彫刻	18	430	71
65	埼玉国展	2月1日	2月6日	6	1	油彩、写真	64	583	97
66	埼玉県立美術系高等学校作品展・卒業制作展	2月9日	2月13日	5	1~4	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	800	1,582	316
67	埼玉大学教育学部美術専修卒業・修了制作展	2月22日	2月27日	6	2.3	日本画、水彩、油彩、ドローイングほか	22	561	93
68	孔可立書法作品	2月22日	2月27日	6	4	書	60	285	47
192日							合計	42,913人	223人

埼玉県立近代美術館 一般展示室利用状況（年度別）

令和4年2月28日現在

年度		一般展示室					備考
		1 (612.8㎡)	2 (231.5㎡)	3 (138.9㎡)	4 (161.3㎡)	計 (1,144㎡)	
23	利用可能週	51	51	51	51	204	107件
	利用週	46	46	48	47	187	
	利用率	90.2%	90.2%	94.1%	92.2%	91.7%	
24	利用可能週	51	51	51	51	204	113件
	利用週	45	49	50	51	195	
	利用率	88.2%	96.1%	98.0%	100.0%	95.6%	
25	利用可能週	19	19	19	19	76	40件
	利用週	19	19	19	19	76	
	利用率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
26	利用可能週	19	19	19	19	76	44件
	利用週	19	19	19	19	76	
	利用率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
27	利用可能週	47	47	47	47	188	112件
	利用週	45	44	46	47	182	
	利用率	95.7%	93.6%	97.9%	100.0%	96.8%	
28	利用可能週	48	48	48	48	192	104件
	利用週	43	37	42	46	168	
	利用率	89.6%	77.1%	87.5%	95.8%	87.5%	
29	利用可能週	47	47	47	47	188	100件
	利用週	44	38	40	42	164	
	利用率	93.6%	80.9%	85.1%	89.4%	87.2%	
30	利用可能週	47	47	47	47	188	92件
	利用週	39	37	36	38	150	
	利用率	83.0%	78.7%	76.6%	80.9%	79.8%	
元	利用可能週	43	43	43	43	172	86件
	利用週	38	34	35	40	147	
	利用率	88.4%	79.1%	81.4%	93.0%	85.5%	
2	利用可能週	37	37	37	37	148	40件
	利用週	17	13	14	23	67	
	利用率	45.9%	35.1%	37.8%	62.2%	45.3%	
3	利用可能週	45	45	45	45	180	68件
	利用週	29	27	26	24	106	
	利用率	64.4%	60.0%	57.8%	53.3%	58.9%	

(※利用実績には県展を含む)

令和3年度入館者数一覧（令和4年2月28日現在）

	展示事業										普及事業					貸館事業	
	企画展示										企画展 関連	MOMAS コレクション 関連	教育・普及 関連	SMFアート 関連	資料閲覧室	一般 展示室	埼玉県美術 展覧会
	MOMAS コレクション	コレクション 4つの水紋	ボイス+パ ルモ	美男におわす	大・タイガー 立石展	開館40周年 記念展	企画展計	企画展 関連	MOMAS コレクション 関連	教育・普及 関連							
入館者数	4/1(木) ～ 3/31(木)	4/1(木) ～ 5/16(日)	7/10(土) ～ 9/5(日)	9/23(木) ～ 11/3(水)	11/16(火) ～ 1/16(日)	2/5(土) ～ 3/31(木)	企画展計	企画展 関連	MOMAS コレクション 関連	教育・普及 関連	SMFアート 関連	資料閲覧室	一般 展示室	埼玉県美術 展覧会			
開催期間	4/1(木) ～ 3/31(木)	4/1(木) ～ 5/16(日)	7/10(土) ～ 9/5(日)	9/23(木) ～ 11/3(水)	11/16(火) ～ 1/16(日)	2/5(土) ～ 3/31(木)											
日 (日)数	277	42	51	36	46	20	195	0	0	44	-	91	186	中止			
観覧者数 利用者数	118,797	4,114	8,455	11,714	12,782	1,875	38,940	0	0	788	-	620	42,913	中止			
1日当たり 平均	428	97	165	325	277	93	199			17		6	230				
一般個人	7,237	2,158	4,240	6,593	7,136	915	21,042										
一般団体	1,408	240	391	454	503	103	1,691										
有料	996	231	598	866	358	110	2,163										
大高個人	28	12	18	25	13	0	68										
大高団体	9,669	2,641	5,247	7,938	8,010	1,128	24,964										
(人)計	25,468	1,473	3,208	3,776	4,772	747	13,976										
無料	-																

月別入館者数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入館者数	7,435	8,224	5,851	9,086	10,824	13,071	17,767	17,112	11,170	9,664	8,593		118,797

# 令和4年度 事業計画(案)

## 1 常設展示事業

### MOMASコレクション（収蔵作品を中心とした展示）の展示計画（案）

年間を4期に分け、多彩なテーマによる収蔵品紹介や調査研究に基づいた展示を行い、サンデー・トークなどの関連事業も実施する。

#### 第1期 4月30日（土）－ 8月28日（日）

「セレクション」

ルノワールほか、MOMAS コレクションの名品を紹介。

「デザインで語るユートピア —1960-70年代イタリアから」

デザインを通して物質文化や生活環境が問い直された1960-70年代イタリア。その動きをデザイン椅子や関連資料から紹介する。

「特集：孫雅由の小宇宙」

生成と消滅、痕跡と不在など、哲学的思索と共に制作を続けた孫雅由（1949-2002）。県内の所蔵家・河正雄氏から寄贈された孫の小品群から、その思考と実践を探る。

#### 第2期 9月3日（土）－ 11月27日（日）

「セレクション」

ピカソほか、MOMAS コレクションの名品を紹介。

「さいきんのたまもの」

令和3年度に新たに収蔵した寄贈作品を紹介。

「月を待つ—日本画の夜景」

日本画における光の表現に注目し、横山大観や森田恒友など様々な画家の作品を紹介。

#### 第3期 12月3日（土）－ 2023年2月26日（日）

「セレクション」

シャガールほか、MOMAS コレクションの名品を紹介。

「まるく／まわる」

円や球体をモチーフにした作品や、回転する作品に焦点をあてる。

#### 第4期 第4期 3月4日（土）－ 5月7日（日）

「セレクション」

モネほか、MOMAS コレクションの名品を紹介。

「倉田白羊と森田恒友」

同じ年に生まれ、親交のあった埼玉ゆかりの画家・倉田白羊（1881-1938）と森田恒友（1881-1933）。ふたりの画業と交友の足跡を、作品や資料を通して紹介する。

「奥原晴湖／菊沢武江」

南画家、奥原晴湖（前期展示）と日本画家、菊沢武江（後期展示）。埼玉ゆかりの画家をそれぞれ紹介する。



アーティスト・プロジェクト#2.06「高橋銑」 7月16日（土）—10月2日（日）

MOMAS コレクションや企画展の枠を超え、現在活躍しているアーティストを推薦する展示プログラム。今回は、近現代彫刻の保存・修復に従事することからキャリアをスタートしたアーティストの高橋銑を紹介する。高橋は作品の素材となる物質の変化や、物質が内包する時間に注目しながら、有限や消失、ときに死について表現してきた。本展示では、作者のこれまでの関心に基づく最新作を交えたインスタレーション作品を美術館内各所で発表する。

## 2 企画展示事業

特定のテーマのもとに、国内外の作品を年4回展示する。

展覧会名	内 容	作品数 (予定)	期 間	観覧者 見 込
開館 40 周年記念展 扉は開いているか —美術館とコレク ション 1982—2022	1982年11月3日に開館し、2022年に開館40周年を迎える当館の活動を、収蔵作品や資料によって振り返るコレクション展。本展では、美術館の原点ともいえる開館前後の活動、展覧会などの活動と結びついて形成されたコレクション、美術館の建築や館内外の空間に応答するように生み出された作品やプロジェクトなど、さまざまな視点から美術館の活動とコレクションをひもとく。埼玉県立近代美術館がこれまでに築いてきた土台を検証するとともに、これからの美術館を展望する。	約 180 点	自 2月5日（土） 至 5月15日（日） （88日間）	6,000人 (R4年度 内見込)
田中保とその時代 (仮称)	田中保（1886-1941）は岩槻に生まれ、18歳で移民としてシアトルに渡ると、働きながら絵画を学び、画家としての活動を始めた。1920年にパリに移住した後は、サロン・ドートンヌなどの展覧会に出品を重ねて評価を高め、肖像画や裸婦像を中心に自らの芸術を開花させた。この展覧会では、当館が所蔵する田中の作品と資料、および同時代に活躍したエコール・ド・パリの美術家などの作品を通じて、その画業を振り返る。	約 80 点	自 7月16日（土） 至 10月2日（日） （71日間）	10,000人

展覧会名	内 容	作品数 (予定)	期 間	観覧者 見 込
桃源郷通行許可証	芸術に触れるということは、私たちが今立つ現在地から遠く離れた時間や空間を経験することでもある。本展では、現在活躍中の作家の作品と当館のコレクションとが出会う新たな空間の創出を試みる。コレクションと、様々な時代・ジャンルの美術作品や事物とを対照させて展示することによって、時空を超える芸術の力を探る。	約 80 点	自 10月22日 (土) 至 1月29日 (日) (83日間)	10,000 人
戸谷成雄	戸谷成雄 (1947-) は 1970年代から彫刻家としてのキャリアをスタートさせ、戦後の日本美術における彫刻表現を牽引してきた。本展では初期作品や「森」、「ミニマルバロック」シリーズなどの代表作を紹介し、その活動の全貌を振り返る。	約 17 点	自 2月25日 (土) 至 5月14日 (日) (69日間)	6,240 人 (R4年度 内見込)

### 3 美術作品収集事業

近現代美術を対象に、本県にゆかりのある作家及び本県の美術界に影響を与えた国内外の作家の作品を収集する。

### 4 普及事業

#### (1) ミュージアム・レクチャーの開催

多くの方々に美術および関連領域に親しんでもらうため、レクチャーを含むプログラムを開催する。内容については当館で開催する展覧会や収蔵作品と必ずしも結び付けず、聴講者が今後当館だけでなく様々な場で作品を鑑賞する時や、制作を行う際の刺激となることをねらいとする。

期 日	内 容	講 師	定員等
未定	日本画に関するテーマ (予定)	未定	・定員：30人(予定) ・参加費：無料(予定)

#### (2) 一般団体案内

企画展やMOMASコレクション展を観覧する2名以上の団体を対象に、別室でスライドによる案内（「スライド・トーク」）を行う。案内内容は、観覧する展覧会の見どころや作品解説、美術館全体の案内、屋外彫刻の解説など、希望に応じた内容・時間で対応する。

なお、視覚障がい者を対象としたガイドや出張講座も受け付ける。

#### (3) 資料閲覧室の運営

国内外の美術図書、雑誌を公開するとともに、美術情報の提供や資料相談を行う。

#### (4) 広聴広報活動

ア 県民の多様な要望を美術館活動に反映させるため、アンケートコーナーを設置する他、企画展、MOMAS コレクション、普及関連の講座等にあわせてアンケート調査を実施する。

イ アンケートやインターネットで受け付けた質問や要望の内容に応じて、随時回答を行う。

ウ 美術館広報紙「ソカロ(MUSEUM NEWS)」、「MUSEUM CALENDAR」及び企画展ポスターやちらし、学校向けの利用案内等を作成し、県内の情報拠点や全小・中・高、特別支援学校、全国美術館等に配布する。

エ 美術館ホームページやTwitter、Facebook、YouTube を活用して、企画展やMOMAS コレクション、その他の様々な催し物の内容や利用案内など、最新の美術館情報を発信する。

オ プレスリリースの配信、記者発表、プレス内覧会の実施など、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、WEB等各種の媒体に対して積極的なパブリシティに努める。

カ Google Arts & Culture に参加し、当館のコレクションやストリートビューを全世界に向けて発信する。

キ MOMAS コレクション及び企画展の開催にあわせ、JR東日本大宮支社の協力を得て北浦和駅構内にポスターを掲出する。

ク 北浦和地区の自治会、商店会との協力関係を築き、企画展チラシの回覧や掲示を行う。

ケ 埼玉りそな銀行北浦和西口支店の協力を得て、同店の大型ディスプレイにて美術館の情報を発信する。

コ 県民の日に MOMAS コレクション観覧料無料サービスを実施する。

## 5 美術館の利用促進事業

### (1) 北浦和公園ポリス・コンサート

北浦和公園を活用し、美術館利用を促進する事業を実施する。

期 日	内 容	場 所	定員	参加者数
令和4年 6月4日（土）	「北浦和公園ポリス・コンサート」 出演：埼玉県警察音楽隊・カラーガード隊 主催：埼玉県警察本部広報課	北浦和公園	—	—

### (2) ファミリー鑑賞会

ベビーカーの赤ちゃんやよちよち歩きのお子様と一緒に展覧会をゆっくりご覧いただけるよう、MOMAS コレクション「ファミリー鑑賞会」を実施する。（2回）

期 日	内 容	参加者数
未定	スタッフによる作品解説及び観覧サポート	—

## 6 子供向け事業

### (1) 「MOMASのとびら」

主に土曜日に「MOMASのとびら」としてワークショップを開催する。

各ワークショップは、職員を中心に、授業連携をしている埼玉大学の学生や当館ボランティア「教育普及サポート・スタッフ」の協力を受けて実施する。アーティストを講師に招くこともある。

新型コロナウイルス感染症対策を講じ、より安全に実施できるプログラムに絞って、全て事前予約制で実施する。各回の定員を少人数にすることで参加者が限られてしまうため、プログラムによっては同じ内容を複数回行う。

#### ア 「みる+つくる」

MOMASコレクションや企画展を鑑賞し、それをもとに簡単な制作を行う。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和4年 10月 8日	－ 未定 －	12人	－
10月22日	※10月8日と同様。	〃	－
11月 5日	※10月8日、22日と同様。	〃	－
12月10日	－ 未定 －	〃	－
12月17日	※12月10日と同様。	〃	－

#### イ 「親子クルーズ」

MOMASコレクションや企画展を親子で鑑賞し、それをもとに簡単な制作を行う。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和4年 6月25日	－ 未定 －	6組	－
7月 2日	※6月25日と同様。	〃	－
令和5年 2月 4日	－ 未定 －	〃	－
2月11日	※2月4日と同様。	〃	－

#### ウ 「み～つけ！」

幼児（4歳から）とその保護者の美術館デビューをねらい、美術館でのできごとを体いっぱい楽しむ。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和4年 6月 4日	－ 未定 －	6組	－
6月11日	※6月4日と同様。	〃	－
11月19日	－ 未定 －	〃	－
12月 3日	※11月19日と同様。	〃	－

エ 「工房」

美術館ならではの制作活動を楽しむ。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和4年 7月16日	－ 未定 －	12人	－
7月23日	※7月16日と同様。	〃	－
令和5年 1月21日	－ 未定 －	〃	－
1月28日	※1月21日と同様。	〃	－
3月 4日	－ 未定 －	〃	－
3月11日	※3月11日と同様。	〃	－

オ 「彫刻あらいぐま」

屋外彫刻を親子で洗って鑑賞する。彫刻ボランティアが講師として活動する。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和4年 5月 7日	「あらって見よう！彫刻作品」	2組	－
5月14日	〃	〃	－
9月10日	〃	〃	－
9月17日	〃	〃	－

カ 「フリープログラム」

天候・会場等に合わせ、誰でも参加できるプログラムを実施する。

内容によって適切な定員を設定し、時間制で複数回実施する。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和4年 4月 9日	－未定－	未定	－
4月23日	〃	〃	－
4月30日	〃	〃	－
10月 1日	〃	〃	－
令和5年 1月14日	〃	〃	－

キ 「サマー・アドベンチャー」

夏休み期間限定の特別プログラムを行う。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和4年 8月 6日	－ 未定 －	未定	－
8月13日	〃		－
8月20日	〃		－
8月27日	〃		－

## ク 「もますまつり」

県民の日に、誰でも参加できるプログラムを行う。

期 日	内 容	定 員	参加者数
令和4年 11月14日	－ 未定 －	未定	－

## (2) 「夏休みMOMASステーション」

夏休みに来館した子供たちが美術館を効果的に活用できるように、必要に応じて情報提供やアドバイス等を行う。

※公立小中学校の夏休み期間に合わせて休館日を除き毎日開催（7/16～8/25）

## (3) 「夏休みガイド・ツアー」

来館した小・中学生を主な対象として、夏休み期間中に3回程度、各回午前中の30分間、常設展示室をサポート・スタッフが対話型の鑑賞を行いながら案内する。

## 7 学校との連携

### (1) 教員美術講座の開催

美術館を活用した鑑賞指導に関する講演会等を開催し、学校における美術館利用促進と鑑賞教育の充実を図る。

期 日	内 容	定 員	参加者数
未定	－未定－	各回30名程度	－

### (2) 埼玉大学との授業連携・他大学との協力

埼玉大学の学生が、美術館の教育普及事業に参画した場合、その活動を大学の単位として認定する。

また、他大学の学生にも、様々な教育普及事業に協力してもらおう。

### (3) 博物館実習生の受け入れ

「埼玉県博物館等の博物館実習生受入要領」に基づき、実習を行う。

### (4) 学校による団体利用の受入（随時実施）

以下の7つの内容を組み合わせて鑑賞・体験学習を行う。

- ① 1階展示室「MOMAS コレクション」案内
- ② 2階展示室「企画展」案内
- ③ かならず出会える作品たち（屋外彫刻）案内
- ④ グッドデザインの椅子鑑賞
- ⑤ ワークショップ「洗濯ばさみで絵を描こう！」等
- ⑥ アートカードを使った鑑賞
- ⑦ バックヤード見学



#### (5) 学校への授業協力（随時実施）

以下の内容の他、実態やねらいに合わせて出張授業を行う。

- ①「知ってる？ピカソ！」
- ②「日本画って何だろう？」
- ③「みつめよう！シャガールさんのこの思い」
- ④「見て★座って！お気に入りの椅子を見つけよう！」
- ⑤「洗濯ばさみで絵を描こう！」

#### (6) 研修協力（随時実施）

依頼に応じて、各学校の校内研修や市町村単位での図工・美術の授業研究において講義等を行う。

#### (7) 学校への複製画やアートカードの貸し出し（随時実施）

当館収蔵作品の複製画や複製パネル、アートカードなどの教材を貸し出す。

#### (8) 「ミュージアム・キャラバン」の実施

県内の学校をアーティストと共に訪問してワークショップを行い、鑑賞や制作活動を通して児童生徒に美術の楽しさや美術的な価値観・視点を伝えるための授業を展開する。（年2校での実施を予定）

#### (9) 公募プログラム「カラダで・みる、うごいて・みる！」の開催

美術館における教育普及活動の価値を広くアピールし、学校連携の強化・継続を図るため、県内の学校を対象とした公募プログラムを実施する。

## 8 ボランティア活動

### (1) 美術館サポーター

常設展の解説ガイドを行うボランティアとして平成12年に発足したもので、美術館が月1回開催する研修会への出席をはじめ、自主的な研修を重ねている。主な活動として、「MOMASコレクション」開催中の毎日、午後2時から30分程度、来館者の鑑賞を支援するため、1階展示室内において作品案内を行う。（参考 令和3年度登録：38人）

### (2) 教育普及サポート・スタッフ

「夏休みMOMASステーション」、ツアーガイド、「MOMASのとびら」等の教育普及事業をサポートするボランティア・スタッフ。教員や美術教育に関心をもつ学生等が参加し、毎年6月中旬から7月初めまでに行う研修を経て、1年間の任期で活動を行う。（参考 令和3年度登録：新規85人、継続53人、合計138人）

### (3) 彫刻ボランティア

平成29年度より、彫刻ボランティアは土曜日の子供向け普及事業「MOMASのとびら」において、彫刻洗浄プログラムを行う際の講師として活動している。洗浄プログラムは、春と秋に実施予定。（参考 令和3年度登録：9人）

## 9 「椅子」の有効活用

国内外のグッドデザインの椅子を、入館者に自由に鑑賞してもらおう。

これらの椅子は、企画展やMOMASコレクションの展示替えに合わせて、定期的に入れ替えを行い、常時20脚から30脚程度を館内の各所に配置するとともに、当館ホームページの「今日座れる椅子」コーナーで紹介してきたが、コロナ禍においては、感染症対策のため限定的な配置をしている。

また、学校への授業協力や「MOMASのとびら」プログラムでも活用する。



埼玉県  
立近代  
美術館

The Museum of Modern Art, Saitama